

平成28年度予算見積調書

課室名：地域包括ケア課
 担当名：地域包括ケア担当
 内線：3256

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B50	地域包括ケアシステムモデル事業			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費		
事業期間	平成28年度～平成31年度	根拠法令	介護保険法第5条第2項			戦略項目	02	介護の安心		
					分野施策	010201	高齢者が安心して暮らせる社会づくり			
1 事業の概要 地域包括ケアシステムのモデル事業を都市部と町村部で実施し、それぞれのシステム構築の手法を示すことで、市町村の地域包括ケアシステムの構築を促進する。				5 事業説明 (1) 事業内容						
(1) 自立促進モデル 26,499千円				ア 自立促進モデル 26,499千円 (ア) 自立支援型地域ケア会議の立上げを支援するため、専門職で構成する「自立支援チーム」を派遣(委託事業) (イ) 薬剤師及び栄養士に対し、自立支援型地域ケア会議で効果的な助言をするための研修を実施(委託事業) (ウ) 事業の効果検証、地域ケア会議の運営マニュアル等、コーディネーター養成研修を実施(委託事業) (エ) モデル市町村以外の市町村に対し、自立支援型地域ケア会議のアドバイザーを派遣 (オ) モデル事業運営のための人件費を市町村へ補助						
(2) 介護予防モデル 8,058千円				イ 介護予防モデル 8,058千円 (ア) 元気支援教室の立上げ支援と実践マニュアルの作成(委託事業) (イ) 立上げノウハウの習得、円滑な運営ノウハウの共有を図るため市町村・アドバイザー合同研修を実施						
(3) 生活支援モデル 17,613千円				ウ 生活支援モデル 17,613千円 (ア) アドバイザー派遣と担い手の発掘のフォーラムの実施(委託事業) (イ) 担い手養成研修や活動拠点等への補助						
(4) 認知症モデル 6,813千円				エ 認知症モデル 6,813千円 (ア) 認知症カフェや医師による専門相談窓口の設置を通じ、認知症の人と家族への相談支援体制を構築 (イ) 支援ガイドラインの策定と認知症医療介護情報連携シートの作成を通じ、切れ目のない支援を構築						
(5) モデル事業運営費等 3,960千円				オ モデル事業運営費等 3,960千円 (ア) モデル事業運営：モデル市町村の取組状況について、成果報告会等を開催 (イ) モデル事業の進捗管理：有識者等による事業の進捗管理						
2 事業主体及び負担区分 (1)、(3)～(5)(県10/10) (2)(国1/2・県1/2)、(県10/10)				(2) 事業計画 平成31年度までに都市部と町村部に分けて事業を実施し、効果を検証、地域包括ケアシステム構築の手法を確立する。						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 都市部と町村部で実施した手法を市町村に提示することにより、地域包括ケアシステムの構築を着実に進める。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	62,943	国庫支出金	1,075	諸収入	82				61,786	62,943
前年額										